



【令和2年度3次補正予算（案） 1,000百万円】

「ポスト／With コロナ」社会においてライフスタイル及びCO2削減を両立する技術・システムを様々な場面において実証します。

## 1. 事業目的

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、衛生環境への関心の高まりやライフスタイルのデジタル化が加速化している。このような状況を受け、「ポスト／With コロナ」社会において、必要な衛生環境の向上を確保するような新しいライフスタイルに対応し、かつエネルギー消費に伴うCO2削減を両立する技術・システム等を様々な場面において実証し、安全安心な社会と脱炭素社会への同時実現を目指す。

## 2. 事業内容

【政策背景】日常生活における衛生環境への関心の高まりやデジタル化の加速化が進み、都市部などの人口密集地域の施設等を中心に、新しいライフスタイルに対応するために必要な衛生環境の向上等と社会全体のグリーン化が同時に求められている。このような環境を創出する上で、衛生環境の向上等の新しいライフスタイルに対応し、省エネ・省CO2に資する様々な技術について実フィールドにおける総合的な技術実証や効果検証等は行われていない。

【事業概要】「ポスト／With コロナ」社会に機動的に対応するため、様々なユースケースの展開に向けて、我が国の革新的技術に基づく技術実証等に取り組み、安全・安心な衛生環境創出等の新しいライフスタイルに資するCO2削減技術等の検証・実装加速化を行う。例えば、殺菌力が強い深紫外線を発するLEDや、空気性状を改質する空調等の要素技術等の性能を向上させつつ、それらを組み合わせて、衛生環境向上に資する省エネ型の空調・換気システム等の開発・実証等を委託事業として実施する。さらに、新しいライフスタイルに向けて、デジタル技術を活用したグリーンソリューションの創発支援等の補助事業を同時に組み合わせ、新しいライフスタイルの創出のグリーン化を実現する。

## 3. 事業スキーム

- 事業形態                      委託・補助（補助率1/2）
- 委託、補助対象              民間事業者・団体等
- 実施期間                      令和2年度

## 4. 事業イメージ

＜組合せが想定される活用技術例＞

高出力な深紫外線LED



想定される適応先の例

- ・オフィスビル
- ・病院
- ・商業施設
- ・介護施設
- ・学校
- ・駅 等

空調・換気システム

